

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	つなげよう！人と技術と地域の絆事業
事業主体 (連絡先)	(公財)上伊那産業振興会 伊那市西箕輪 2415-6 電話 0265-76-5661
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に資する事業 (オ その他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業)
事業タイプ	ソフト・ハード事業
総事業費	2, 814, 317円 (うち支援金: 2, 190, 000円)

事業内容

コロナ禍においても、本来の「地域の人材が地域で学び地域で活躍する風土醸成事業」の基本的目的を見失うことなく、南信工科短大の知的財産の地域への還元、ものづくり・科学技術を通じた人材育成、ネット、オンライン活用などの新しい取り組みを実践しました。

1、理工系人材応援教室

- ・動画によるものづくり講座、南信工科短大学生の取り組みなど21編の動画を制作し、Youtube、ホームページ、伊那CATVなどで配信。
- ・南信工科短大やものづくりの魅力をリーフレットとポスターにして、南信地区高校生など約5,000名に配布。
- ・理工系人材応援コンテンツを盛り込んだホームページの制作。

2、南信工科短大生/企業の共同授業・研究

- ・企業社員の講師による製造業コマ大戦の講演・コマづくりレクチャーにより、授業と違う角度から加工技術の要素を学生に学んでもらう出張授業の開催。
- ・地域企業の先端技術デジタルモールド講習の実施。
- ・SUWA小型ロケットプロジェクト講演会の実施。

3、環境出前授業/出張職場体験講座

- ・小学生対象に環境問題、ソーラー発電を学ぶ環境出前授業を辰野西小にて実施。
- ・地域社会の仕組み、中学生への期待、支援組織の取り組み、発電や環境問題を学ぶ講座を伊那東部中にて実施。

4、子供科学工作教室

- ・ものづくりの楽しさを体験するため、キットを希望者に配布し各家庭にて工作。また感想文の提出。



Youtubeへ動画アップ



共同授業



環境出前授業



出張職場体験講座



子供科学工作教室

事業効果

- 1、オンラインの活用により、新しい手法により情報発信や事業の実施が出来、取り組みが途絶えることなく今後につなげることが出来ました。
- 2、具体的テーマにより小学生から南信工科短大生まで、企業の取り組み、ものづくりの要素、社会の若者への期待を伝えることが出来、将来の人材のモチベーションを高めることが出来ました。
- 3、南信工科短大や、地域の企業、各団体の取り組みをPRでき、地域への人材定着の風土を育む一助とできました。

今後の取り組み

コロナ禍での取り組みで得たことも活かし、今後も発展継続させ、更に地域から期待される取り組みとしていくと共に、様々な活動とも連携し地域発展の結果を出すことを目指します。

【目標・ねらい】

- ①地域の将来を担う若者たちに地域の様々な魅力を知ってもらう。
 - ②ものづくりや科学技術の楽しさを体験し、将来の進路を見つけてもらう。
 - ③教育の拠点としての南信工科短大を知ってもらう。
- などにより、地域に住み続け地域を盛り上げる人材を育成する

自己評価【 A及びB 】

【A】について

- ・コロナ禍の影響は大きかったが、事業への意欲を維持し最後まで実施した。
- ・新しい手法や対象にチャレンジできた。

【B】について

- ・当初メニューを十分実行出来なかった。